



第41回

日本義肢装具学会学術大会

大会長 東江 由起夫 新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 義肢装具自立支援学科 教授

治療・リハビリテーション・福祉用具の観点からの 「多職種連携による疾患・障害・高齢者へのアプローチ」

■特別講演

今後の義肢装具士に望むこと～医師の立場から

芳賀 信彦（国立障害者リハビリテーションセンター）

電子制御膝継手を用いた義足の現状と発展

野坂 利也（北海道科学大学 保健医療学部 義肢装具学科）

義肢装具における過去・現在・未来のロボットテクノロジーの進化

大西 謙吾（東京電機大学 理工学部 電子情報・生体医工学系）

■海外招待講演

Considering the Multi-Dimensional Nature of Real Patient Outcomes, There Is No Single Measure

Dr. David Boone (Orthocare Innovations)

From Grassroots to Global: A Roadmap for Building Powerful P/O User Movements

Ms. Nicole Ver Kuilen (Director of Impact Campaigns, So Every BODY Can Move Lead)

Ms. Shree Thaker (Director of Communications and Partnerships, Amputee Coalition)

■スポンサードセミナー（ランチョンセミナー）

ALPS SOUTH JAPAN / Össur Japan G.K. / オートボック・ジャパン株式会社
ナブテスコ株式会社 / 株式会社プロテオールジャパン / Becker Orthopedic /
パシフィックサプライ株式会社 / 日建リース工業株式会社など

※事前登録の際に、上記ランチョンセミナーと併せてお申し込みいただくと、
お弁当が無料で配布されます。

【疾患／治療】

第2会場 3階302 (210席)

■教育講演

手外科と装具療法
／手の装具療法の実践

多田 薫
(金沢大学 医薬保健研究域保健学系)
西村 誠次
(金沢大学 医薬保健研究域保健学系)

変形性膝関節症に対する
多面的アプローチ

大森 豪
(新潟医療福祉大学 健康科学部
健康スポーツ学科)

スポーツ損傷の治療と予防に
向けた弾性サポーターの開発

小柳 磨毅
(大阪電気通信大学 理学療法学科)

【障害／リハビリテーション】

第3会場 3階301 (210席)

■教育講演

脳血管障害における患者教育と
多職種連携

勝谷 将史
(西宮協立リハビリテーション病院
リハビリテーション科)

脳卒中片麻痺の急性期
リハビリテーション

田中 惣治
(新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部
義肢装具自立支援学科)

高橋 忠志
(東京都立荏原病院 リハビリテーション科)

実践！義足リハビリテーション

田中 洋平
(JR東京総合病院 リハビリテーション科)

【高齢者／福祉用具】

第4会場 2階201 (225席)

■教育講演

高齢者の疾患と義肢装具

正田 奈緒子
(東京都健康長寿医療センター
リハビリテーション科)

重症心身障害児への
車椅子・シーティング

平井 孝明
(重症心身障害児理学療法研究会
平井こどりリハビリテーション
サービス)

高齢者のWellbeingを支える
車椅子適合支援と
多職種他機関連携

関川 伸哉
(東北福祉大学 総合福祉学部実習支援
センター)

その他「シンポジウム」、「オーガナイズドセッション」、「市民公開講座」、
「一般演題(口頭・ポスター)」、「学生優秀演題」等を予定しています。
なお、タイトルは現時点のものであり、変更することがあります。

懇親会では「大会長米」を
用意してお待ちしております！



2025年11月8日(土)～9日(日)

【会場】朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター